

## 第31回 六国峠から鎌倉

第11支部 (有)若林商店  
理事 若林裕司  
平成19年4月1日 晴れ

桜、満開の4月1日の日曜日に金沢文庫駅へ定刻に到着しました、ほとんどの方々は、もうすでに改札前に集合しておりました。ここから、不動池、金沢自然公園、天園、鎌倉へと行く4時間位のコース幕開けです。

本日の参加メンバーは、幹事2名、森氏、森山氏、原夫妻、小川氏、秦氏、小野寺氏、石倉さん、そして小生の11名で出発です。この日は本当に天気がよく春を通り越して初夏の様相を呈していました。まずは住宅街をしばらく行くと急にハイキングコース入口の看板があり、ゆっくりとした登りを進んで行くと、すぐに能見堂跡と不動池に着きます。この辺りは、住宅と団地が密集した所でその中にぽつんと静な風景に遭遇します。近所の方の散歩にはちょうどよい所だと思いました。

少し行くと大きな桜の木がありまして、そこにシートを敷いてこれからお花見の準備に取り掛かっている人たちがいました。もう歩くのを止めて何処かでお花見をしましょうよと言ってみたら却下されてしまいました。

ここからは丘陵地帯がつづき高速道路をくぐって金沢自然公園に到着です。ここで一服です、ここは動物園と植物園がありまして予定では植物園散策と書いてあったはずが、すぐに鎌倉へ向けて出発の号令が飛びました。まったくゆとりのない幹事なこと、とほほです。

このあたりは、金沢自然の森と言うところで、横須賀横浜道路によって森が分断されていて、うぐいすの鳴き声と高速道の騒音が一緒になって聞こえてきて少々寂しい気持ちになります。しかし天気は最高、桜は満開で足下にはすみれが群生していてとてもきれいです。

暫く行くと急な登りになり去年も通った天園コースへ出ました。このコースはもう3回目です、ちょっと疲れたと思ったところに丁度良い見晴台がありまして、ここで恒例の磯部氏の入れるティータイムです。でも今日は花見に来ているので、ウイスキーとお酒を少々いただきました。ここで酒盛りをしてしまうと鎌倉に着けなくなるので皆さん程々に一杯ずつ頂戴致しました。

再びコースへ戻り、何故か皆さん急に口数も少なくなり、ひたすら進むこと一時間ほどで瑞泉寺に下りて来ました。ここも前々回に散策したのでパスされ(この寺の庭園はすばらしい所です)一路いざ鎌倉『津久井』へと幹事(乾氏)は進軍してしまいました。

彼の脳裏には花よりビール、団子より鉄板焼で一杯でしょうか、ろくに後ろも振

り向かず、さっさと行ってしまいます。しかし鶴岡八幡宮は大変な人出で、桜見物の人々はゆっくり歩いていて、その合間を縫って早足で行く私たちも、気分は花よりビールになってきています。

何と言っても、歩き疲れた後のビールは最高にうまい。乾杯で始まった打ち上げで1時間も経たない内に秦氏がオーケストラの練習があるので中座しますと言い出しました。『これから行くの』と誰かが一言いうと『はい』と帰り仕度をはじめています。練習日なのに鎌倉まで来た努力には感服しました。

それからまだ小一時間、次は何処へ行くか飲みながら話していましたが、この原稿を書いている最中にファックスが来て、次回は『乾徳山』と書いてある。そんな話は出て来なかったけど、よっぽらって記憶がとんだかな？そんな2,013mの山なんて私には無理ですので次回はパスします。皆さんお気を付けて行ってらっしゃい。